鉄鋼スラグを含む砕石の分析試験結果一覧

新たに判明した箇所

調査番号			施工形態	施工年度	推 定 使用量 (m3)	面積(㎡)	サンプリング分析結果 ※1、※2									
	施工場所	地区					スラグ砕石 溶出量試験 (環境安全品質基準) ※3 JIS K 0058-1 (単位:mg/パル)		スラグ砕石 含有量試験 (環境安全品質基準) ※3 JIS K 0058-2 (単位:mg/kg)		土壤汚染対策法					
											土壌溶出量試験 (単位:mg/¦ێ)		土壌含有量試験 (単位:mg/kg)		摘	要
							六価クロム	フッ素	六価クロム	フッ素	六価クロム	フッ素	六価クロム	フッ素		
							基準値 (0.05)	基準値 (0.8)	基準値 (250)	基準値 (4,000)	基準値 (0.05)	基準値 (0.8)	基準値 (250)	基準値 (4,000)		
83	市道1-1029号線	半田地内	敷砂利	H10頃	21. 70	217. 3	0.069~0.19	2.7~2.9	<25	19, 000~ 20, 000	<0.005~ 0.009	2.5~3.9	<25	<400		

追加調査を行った箇所

80	大崎緑地公園	渋川地内	大型土嚢	H10	90. 00	45. 0	0. 14~0. 21	2. 2	1.5~2.0	20, 000~ 22, 000	<0.01~0.07	2.4~8.7	<1.5	130~3, 600	
81	渋川スカイランドパーク第2駐車場	渋川地内	舗装路盤工	H24	177. 48	1, 972. 0	<0.01	0. 51~3. 9	<1.5	4, 500~ 6, 900	<0.01	0.4~1.9	<1.5	100~420	
82	渋川スカイランドパーク第6駐車場	渋川地内	舗装路盤工	H24	91.84	1, 020. 4	<0.01~0.01	0. 65~0. 8	<1.5	4, 500~ 5, 600	<0.01∼0.02	0. 36~0. 84	<1.5	190~200	

- ※1 サンプリング分析結果中、「調査番号80・81・82」については、任意の地点において採取した試料を土壌汚染対策法に基づく指定調査機関により分析した結果です。
- ※2 サンプリング分析結果中、「調査番号83」については、任意の地点において採取した試料を市環境分析室で分析した参考値であり、土壌汚染対策法に基づく指定調査機関による分析 結果ではありません。
- ※3 サンプリング分析結果中、スラグ砕石溶出量試験、含有量試験の品質基準値は、平成25年の道路用鉄鋼スラグ規格の改訂により、新たに環境安全品質基準として定められたものです。(環境基準値と同一基準値)